

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	にこにこハート(重心)			
○保護者評価実施期間	令和7年 10月 1日 ~ 令和7年 11月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数)	12名
○従業者評価実施期間	令和7年 10月 1日 ~			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数)	11名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 12月 31日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境を心掛けている事。また、こども達の活動に合わせた空間となっていること。	日々清掃を行っております。また定期的に療育道具の棚の整理を行っています。	引き続き毎日の清掃を欠かさないことに加え、より活動がしやすいよう環境設定を整えてまいります。
2	活動プログラムや環境作りなどお子様に合わせた支援を行っています。	お子様の立場に立って考えられるよう努めています。	保護者に寄り添いつつ、心配事や不安が取り除いていけるよう努めてまいります。
3	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫している。	子ども本人のその日の気持ちに寄り添い、興味のあるものを絡めたプログラムを提供している	引き続き、目的や意図に応じてプログラム内容を検討・実施する。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の体制や活動の様子など 説明だけでは分からぬところがある。	見学や契約時以降、 事業所の様子を実際に見る機会があまりない。	今後、希望に応じて見学や面談の機会を増やしていく必要がある。
2	家族支援プログラムや子どもへの対応の仕方などの共有が足りないと感じている。	ペアレントトレーニングなどの機会などを設けていない。	・引き続きご相談等の個別面談の実施を継続していきます。 ・日々のFBの時間や面談などで、子どもへの対応方法などを伝えていくことが必要。
3	活動スペースが狭いと感じている。	活発に動きまわるお子さんや、年齢が上がり大きくなつたお子さんには狭く感じるかもしれません。	活動内容を工夫し、限られたスペースでも身体を動かして発散できるよう努める必要がある。

		公表 保護者等からの事業所評価の集計結果						
事業所名	サチ工株式会社 にこにこハート（重心）		公表日		令和8年 1月 15日			
			利用児童数		19名配布			回収数
								12名
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5	5		2		事業所の体制や活動の様子などについて不透明な部分があるとご意見をいただいた。 ・事業所の体制に関して契約時の説明以外にも6ヶ月に一度の個別支援計画更新に合わせて周知を図りたいと思います。 ・活動の様子などに関して連絡帳や送迎時の活動報告の他に事業所新聞にて活動時の写真を掲載しています。 ・見学などはご要望に応じて検討して行なうと思います。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	1		2	活動中の様子が分からぬ。見学の機会があると嬉しい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	1		4		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1	1	1	活動中の様子が分からぬ	活動内容を周知し、頂いたご意見も検討・反映できるよう努めています。 お子様・保護者様のニーズを聞き取り、必要な支援が出来るよう支援計画の立案に努めます。 より良い支援ができるよう、お子さまに必要な支援内容について具体的に設定できるよう努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	7	1	1	2		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	2				
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10	2				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11			1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8	1	1	2	公開可能な範囲で情報を公開して欲しい	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	2	2	4	引き続き、お子さまの状態にも寄り添いながら、目的や意図に応じてプログラム内容を検討・実施してまいります。	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					うち合わせや振り返りを行い、より充実した支援ができるよう努めています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	2	1			うち合わせや振り返りを行い、より充実した支援ができるよう努めています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	3	4	1		今後も丁寧な説明といつても閲覧・確認できる環境を維持できるよう努めます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	10	2				契約時や面談時に説明をしています。今後も、丁寧な説明を心がけ、理解を得られるよう努めます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	2	2	1		現在行っていますが、ご希望に合わせて検討いたします。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10			2		児童の活動状況や様子などをご利用毎に報告しています。今後も連携を強め、情報共有を密に行なうよう努めます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	1	5	2	開催の有無分からぬ。	支援計画の更新を目的に面談を実施しています。それ以外でも、ご希望があれば気軽にご相談ください。
							今後も職員間の連携・情報共有を強め、ニーズに沿った支援が出来よう努めます。	
							現在、実施していません。ご要望に沿って実施を検討していきます。	

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10		2		利用者からの相談や悩みごとを可能な範囲で公開して欲しい 公開の際はどのような形をとるのか	気軽にご相談やご意見を頂ける環境を整えられるよう取り組んでまいります。また、頂いたご意見ご要望に適切に対応できるよう努めています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1				引き続き、情報の取り扱いや伝達方法などに配慮してまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	1				ホームページに事業所の新聞や活動内容を記録した動画・事業所の評価などを掲載しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1		1		引き続き、個人情報の取扱いについて十分に留意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	1	3	3	・非常時の対策、対応についてのマニュアルを再度共有してほしい。 ・説明の手段を増やしてほしい、連絡帳、口頭以外	・各種マニュアルに関しまして各種マニュアルを控室に掲示し、いつでも閲覧できる環境を整え、面談時にも説明・周知・再確認できるよう努めています。 ・非常災害発生の備えに関しまして定期的に地震や火災・水害を想定した避難訓練を行っています。訓練内容などを周知できるよう努めています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1		6		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	2	1	2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	2				
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11		1			お子様が安心して過ごせるよう努めています。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10	1		1		お子様が楽しんで活動に参加し、通所できるよう努めています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	1	1			今後とも、事業所の運営・支援にご満足いただけるよう努めています。

## 公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		にこにこハート				公表日	令和8年 1月 15日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		利用児童に合わせてスペースや動線の確保を行っている。		
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		個別の対応ができるように工夫し、適切な支援体制を整えている。	活動内容によっては手厚い配置ができるようにしていきたい。	
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		スロープの設置やカラーテープによる視覚的補助を用いるなど構造を明瞭化しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		毎日の掃除や使用する道具やおもちゃの消毒等を行い、清潔に保つよう心掛けている。		
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		児童の状態に応じて個別のスペースを作ったり、場所を変更するなど必要に応じて対応しています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		各部門での月ミーティングや全体での会議で協議する機会を設けている。	引き続き、会議やミーティング、連絡ツールを使用する頻度を増やして、参画できるよう努めます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		年1回保護者評価を実施し、いただいたご意見を基に職員間で話し合い、改善に繋げている。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		事業所内での会議や朝礼、終礼後のミーティングなど意見を出せる場を設けている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		現在、第三者評価は実施していません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		虐待・感染・身体拘束などの研修に加え社員による研究発表などを実施している。		
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		ガイドラインに基づき支援プログラムを作成し、ホームページで公表している。		
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		アセスメントを基に会議を通して客観的な評価・分析が出来るよう努めている。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		職員会議やミーティングで情報を作成し、児童に合わせた計画を検討、作成できるよう努めている。	共有できる時間や機会を増やして、共有事項の伝達に齟齬や漏れがないよう努めていく。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		会議やミーティングを通して共有し、計画に沿った支援を心掛けている。		
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		標準化されたアセスメントツールに加え、療育時の様子や保護者からの聞き取りなど様々な点から状況の把握に努めている。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		ガイドラインに沿って、必要な支援や目標の設定を行っています。本人支援だけではなく、保護者や園・学校等に聞き取りを行い、具体的な内容の設定を行っている。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		ご利用児童毎に振り返りや意見を交えながら活動内容を検討している。		

援 の 提 供	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		季節の行事にあつたプログラムを考案し取り入れるようにしている。	反復が必要な活動も楽しく継続できるよ引き続き努めます。
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		保護者からの聞き取りや児童の特性に合わせて計画を作成し、その日の状態や状況に応じた活動を行っている。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		サービス提供前にミーティングを行い、役割分担や支援内容などの確認を行っている。	休日での利用ではミーティングが出来ないため、前日に行えるよう努めています。
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		サービス提供終了後、療育時の様子や保護者からのコメントなどの共有・振り返りを行っている。	直接打ち合わせが出来ない場合は連絡ツールを使用して共有できるよう努めています。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		ご利用毎にサービス提供記録に活動の内容や様子などを記録し、支援の変更や改善に繋げている。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		モニタリングや面談・相談を適宜行い支援計画の見直しを行っている。	
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	<input type="radio"/>		健康・生活と合わせて児童一人ひとりに必要な要素を取り入れて支援している。	
	25 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		活動の中で、選択する場面や意見を聞く場面を設定し、自己選択や自己決定を促す支援を行っている。	
	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		管理者や必要に応じて看護師が同席している。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		情報共有を行い、必要に応じて助言を頂くなど連携を図っている。	今後も、適宜連携を図れるよう努めます。
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて情報共有を行っている。	今後も連携を密に行えるよう努めます。
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて情報共有を行い、より良い支援が出来るよう努めている。	今後も連携を密に行えるよう努めます。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		<input type="radio"/>		まだ卒業生がいない為実践できていないが、情報交換ができるように努めます。
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		定期的に情報交換を行い必要に応じて、連携を図っている。	今後も連携を密に行えるよう努めます。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>		実施はしていないが、要望に応じて検討していきます。
	33 （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		定期的な協議会への参加はできていないが、必要に応じて参加し情報共有を行っている。	
	34 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		療育後に連絡帳への記載や口頭での伝達を行っている。	
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特訓等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		看護師や作業療法士から適宜助言を行っている。	
	36 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		契約時に資料を確認しながら説明している。	
	37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		支援計画作成前に面談や聞き取りを行っている。	今後もご希望に添った計画が立案できるよう努めます。
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		本人や家族からのニーズに応えていけるように計画を立て同意をいただいている。	今後も適切な説明を行っていきます。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		ご要望に応じて面談の機会設けている。都度相談対応もしています。	引き続きご希望に添えるよう対応していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		<input type="radio"/>		実施できていないが、希望に応じて保護者も参加出来るイベントなど検討します。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	<input type="radio"/>		相談や苦情があった際には、迅速に対応するように心がけてます。また、電話やメールなどの相談にも対応してます。	引き続き円滑に対応できるよう努めます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	<input type="radio"/>		保護者向けの新聞やホームページに動画を掲載し、発信を行っている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	<input type="radio"/>		個人情報に関わる書類などは鍵付きの保管庫で管理している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	<input type="radio"/>		傾聴を心がけ、意思の疎通に努めている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		<input type="radio"/>		近隣施設を利用する、地域の行事に参加するなど検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	<input type="radio"/>		マニュアルやフローチャートを掲示し周知に努めている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	<input type="radio"/>		年2回の避難訓練を計画し、行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	<input type="radio"/>		フェイスシートによる情報収集を行い、契約時や計画更新時など定期的に内容を更新している。	引き続き確認を行い、安心・安全に過ごせる環境を維持できるよう努めます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	<input type="radio"/>			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	<input type="radio"/>		避難訓練同様に安全計画に基づいて、研修や訓練を定期的に実施している。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	<input type="radio"/>		契約時に資料を提示し確認しながら説明している。	計画書更新の際にあわせて再度周知徹底を図っていく。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	<input type="radio"/>		事案があった際は速やかに記録・報告・共有を行い周知できるよう努めている。	今後も改善策などをスタッフ全員に共有出来るよう努めていく。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	<input type="radio"/>		虐待防止委員会を中心に研修への参加やアンケートの実施を行っている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	<input type="radio"/>		必要に応じて定期的に会議で検討し児童・保護者への説明・同意のもと計画を作成している。	